



喜多方市立駒形小学校 平成28年9月 撮影

緑の少年団活動の一つとして、今回の「すくすく育て！緑のカーテン事業」に参加しました。それは、夏の日差しをさける暑さ対策としての「緑のカーテン」を作っていこうという思いでもありました。この活動は、福島議定書にもつながっていくと考え行ってきました。育てようとした植物は、アサガオ、フウセンカズラ、ヒョウタンでした。

今年の夏は、とても暑くて苗が一度ダメになってしまいましたが、再度チャレンジして休み中も水をやり続けました。残念ながら、思うように育てはくれませんでした。緑のカーテンを作ろうとする意識を持たせることはできたと思います。

暑い夏には、エアコンの冷房をできるだけ使わずに生活することが、地球温暖化の防止につながっていくことに気づかせることができたと思います。今年は、期待したようなカーテンにはなりませんでした。これからも緑の少年団の一環として続けていきたいと思っています。